

楽天株式会社が田辺市で「**企業の森**」
による**森林保全活動**の実施を決定！

2012年より「イヌワシを守ろうプロジェクト」を開始し、すべての生きものの暮らしやすい環境を整えるための活動を行っている**楽天株式会社**が、このたび**田辺市**において、県が進める「企業の森」事業を活用し、「**楽天の森**」として森林保全活動を実施することになりました。

今後3年間にわたり間伐による森林保全活動に取り組みます。
今回の楽天株式会社の参画により、「企業の森」の**参画団体数は65企業・団体**、**活動場所は67カ所**となります。

※「イヌワシを守ろうプロジェクト」・「楽天の森プロジェクト」
楽天イーグルスのマスコット“クラッチ”のモデルであるイヌワシが絶滅の危機にあることから開始した啓発活動を中心とする「イヌワシを守ろうプロジェクト」を継承・発展し、2014年7月、「楽天の森」プロジェクトを立ち上げた。東北6県(青森・岩手・秋田・山形・宮城・福島)で間伐等による森林整備活動を開始し、更に生物多様性やバランスのとれた生態系維持を目的にこれを全国に展開。

■「**楽天の森**」の概要

- ① **実施地の概要**
田辺市龍神村宮代字橘川地内 16.60ha (民有林)
- ② **実施計画**
平成27年4月から3年間間伐による森林保全活動を行う
・現場管理等については、龍神村森林組合に委託する

■**森林保全・管理に係る協定の調印式**

平成27年 3月16日(月) 13:30~

- ・場 所：和歌山県庁本館3階 知事室
- ・出席者：楽天株式会社 執行役員 和田 圭
田辺市長 真砂 充敏
和歌山県知事 仁坂 吉伸
土地所有者 小川 健太
龍神村森林組合 代表理事組合長 真砂 佳明

